

○ 5 疾病・6 事業及び在宅医療における北海道医療計画素案（案）新旧対照表
（歯科医療機関（病院歯科、歯科診療所）の役割）

	北海道医療計画素案（案）	北海道医療計画素案（たたき台）
がん	<p>○ がんの薬物療法や放射線治療に伴う口腔合併症の予防や手術後の肺炎予防等のため、周術期の患者等に対し、口腔の健康や口腔管理に関する普及啓発に努めるとともに、がん診療連携拠点病院やその他のがん医療を行う医療機関等と連携して、<u>歯科専門職が行う口腔衛生管理、口腔機能管理、口腔疾患の治療等</u>の取組を推進し、より質の高いがん治療の提供につなげます。</p> <p>○ 口腔がん早期発見等の役割を担う歯科診療所と病院歯科等の高次歯科医療機関との病診連携や医科歯科連携により、口腔がんに対する適切な高次歯科医療を提供できるネットワークの充実を図ります。</p>	<p>○ がんの薬物療法や放射線治療に伴う口腔合併症の予防や手術後の肺炎予防等のため、周術期の患者等に対し、口腔の健康や口腔管理に関する普及啓発に努めるとともに、がん診療連携拠点病院やその他のがん医療を行う医療機関等と連携して、<u>歯科医療機関が専門的口腔管理（口腔ケア、口腔衛生指導、口腔疾患の治療等）を行う</u>取組を推進し、より質の高いがん治療の提供につなげます。</p> <p>○ 口腔がん早期発見等の役割を担う歯科診療所と病院歯科等の高次歯科医療機関との病診連携や医科歯科連携により、口腔がんに対する適切な高次歯科医療を提供できるネットワークの充実を図ります。</p>
脳卒中	<p>脳卒中の後遺症に関連する口腔機能低下や口腔衛生状態の悪化は、摂食嚥下(えんげ)障害、咀嚼(そしゃく)障害及び構音(こうおん)障害につながり、更には誤(ご)嚥(えん)性肺炎の発症リスクとなります。</p> <p>脳卒中発症者における誤嚥性肺炎等を予防するため、病院歯科を含む地域の歯科医療機関が、多職種によるケアカンファレンス等を活用し、急性期等の入院期間から在宅療養に至るまでの適切な歯科治療、歯科専門職による<u>口腔衛生管理</u>及び口腔機能訓練の提供に努めます。</p>	<p>脳卒中の後遺症に関連する口腔機能低下や口腔衛生状態の悪化は、摂食嚥下(えんげ)障害、咀嚼(そしゃく)障害及び構音(こうおん)障害につながり、更には誤(ご)嚥(えん)性肺炎の発症リスクとなります。</p> <p>脳卒中発症者における誤嚥性肺炎等を予防するため、病院歯科を含む地域の歯科医療機関が、多職種によるケアカンファレンス等を活用し、急性期等の入院期間から在宅療養に至るまでの適切な歯科治療、<u>専門的口腔ケア</u>及び口腔機能訓練の提供に努めます。</p>
心疾患	<p>慢性心不全患者においては、口腔機能及び口腔衛生の維持・管理を行い、誤(ご)嚥(えん)性肺炎や低栄養を予防することが重要であることから、地域の循環器科等の医療機関と連携した療養支援体制の充実に努めます。</p>	<p>慢性心不全患者においては、口腔機能及び口腔衛生の維持・管理を行い、誤(ご)嚥(えん)性肺炎や低栄養を予防することが重要であることから、地域の循環器科等の医療機関と連携した療養支援体制の充実に努めます。</p>

○ 5 疾病・6 事業及び在宅医療における北海道医療計画素案（案）新旧対照表 （歯科医療機関（病院歯科、歯科診療所）の役割）

	北海道医療計画素案（案）	北海道医療計画素案（たたき台）
糖尿病	<p>○ 歯周病と糖尿病は相互に影響を及ぼし、歯周病治療で血糖値が改善すると示唆されていることから、医療機関と連携し、適切な歯科保健医療の提供に努めます。</p> <p>また、糖尿病合併症予防に当たっては、口腔機能及び口腔衛生の維持・管理が重要であることから、糖尿病患者の教育入院や糖尿病教室を実施する医療機関において、歯科医療従事者が歯科保健指導や歯科健康教育を行うなど、医科歯科連携による療養支援体制の構築を目指します。</p> <p>○ 難治性の歯周病患者に対し、糖尿病に伴う易感染状態を疑い、糖尿病・内分泌専門医療を担う適切な医療機関へ紹介するよう努めます。</p>	<p>○ 歯周病と糖尿病は相互に影響を及ぼし、歯周病治療で血糖値が改善すると示唆されていることから、医療機関から糖尿病を有する歯周病患者の紹介があった場合、適切な歯科医療の提供に努めます。</p> <p>また、糖尿病合併症予防に当たっては、口腔機能及び口腔衛生の維持・管理が重要であることから、糖尿病患者の教育入院や糖尿病教室を実施する医療機関において、歯科医療従事者が歯科保健指導や歯科健康教育を行うなど、医科歯科連携による療養支援体制の構築を目指します。</p> <p>○ 難治性の歯周病患者に対し、糖尿病に伴う易感染状態を疑い、糖尿病・内分泌専門医療を担う適切な医療機関へ紹介するよう努めます。</p>
精神疾患	<p>認知症のある高齢者等では、歯の痛み、歯周病や口内炎等の炎症に伴う痛み、義歯の不具合等の問題により、BPSD（認知症に伴う行動障害・精神症状）を引き起こす可能性があることから、適切な歯科医療の提供や口腔衛生管理、口腔機能管理に努めます。</p> <p>また、認知症要介護高齢者等に対しては、歯科医療従事者と介護職等が連携して食事の観察やカンファレンスを行うなど、口から食べる楽しみの支援を行います。</p>	<p>認知症のある高齢者等では、歯の痛み、歯周病や口内炎等の炎症に伴う痛み、義歯の不具合等の問題により、BPSD（認知症に伴う行動障害・精神症状）を引き起こす可能性があることから、適切な歯科医療や口腔ケアの提供に努めます。</p> <p>また、認知症要介護高齢者等に対しては、歯科医療従事者と介護職等が連携して食事の観察やカンファレンスを行うなど、口から食べる楽しみの支援を行います。</p>

○ 5 疾病・6 事業及び在宅医療における北海道医療計画素案（案）新旧対照表 （歯科医療機関（病院歯科、歯科診療所）の役割）

	北海道医療計画素案（案）	北海道医療計画素案（たたき台）
救急医療	<p>○ 夜間や休日等に、急に歯科疾患が発症した場合に対応するため、各郡市歯科医師会が実施する歯科診療所の輪番制又は歯科保健センターを活用した休日救急歯科医療体制を支援します。</p> <p>○ 口腔顎顔面外傷に対する歯科診療所と病院歯科等の高次歯科医療機関との病診連携や医科歯科連携の充実に努めます。</p>	<p>○ 夜間や休日等に、急に歯科疾患が発症した場合に対応するため、各郡市歯科医師会が実施する歯科診療所の輪番制又は歯科保健センターを活用した休日救急歯科医療体制を支援します。</p> <p>○ 口腔顎顔面外傷に対する歯科診療所と病院歯科等の高次歯科医療機関との病診連携や医科歯科連携の充実に努めます。</p>
災害医療	<p>○ 災害発生時には、地域の歯科医師会を中心として、病院歯科、歯科衛生士会、歯科技工士会等が連携し、歯科救護所の開設・運営、<u>並びに</u>避難所や仮設住宅における歯科診療、<u>口腔衛生管理、口腔機能管理等</u>を実施し、義歯紛失などによる摂食嚥(えん)下(げ)障害、咀嚼(そ)嚼(しやく)障害を有する被災者への歯科医療提供や高齢者の口腔機能の低下による誤(ご)嚥(えん)性肺炎の予防に努めます。</p> <p>○ 口腔内所見による災害犠牲者身元確認作業及び身元確認の有力な手掛かりとなるカルテ等診療情報の提供などに努めます。</p>	<p>○ 災害発生時には、地域の歯科医師会を中心として、病院歯科、歯科衛生士会、歯科技工士会等が連携し、歯科救護所の開設・運営、<u>もしくは</u>避難所や仮設住宅への巡回歯科診療、巡回口腔ケア等を実施し、義歯紛失などによる摂食嚥(えん)下(げ)障害、咀嚼(そ)嚼(しやく)障害を有する被災者への歯科医療提供や高齢者の口腔機能の低下による誤(ご)嚥(えん)性肺炎の予防に努めます。</p> <p>○ 口腔内所見による災害犠牲者身元確認作業及び身元確認の有力な手掛かりとなるカルテ等診療情報の提供などに努めます。</p>
感染症	<p>病院歯科等は、感染症発生・まん延時の在宅療養患者等において、口腔衛生及び口腔機能の維持・管理を行うことが重要であることから、歯科衛生士も活用しながら、在宅歯科医療や高齢者施設等との連携を含め、地域の実情を踏まえた歯科保健医療体制の充実に努めるものとする。</p>	<p>病院歯科等は、感染症発生・まん延時の在宅療養患者等において、口腔機能及び口腔衛生の維持・管理を行うことが重要であることから、歯科衛生士も活用しながら、在宅歯科医療や高齢者施設等との連携を含め、地域の実情を踏まえた歯科保健医療体制の充実に努めるものとする。</p>
へき地	<p>歯科医師の確保が困難な、へき地における歯科保健医療サービスの確保に努めます。</p>	<p>歯科医師の確保が困難な、へき地における歯科保健医療サービスの確保に努めます。</p>

○5 疾病・6 事業及び在宅医療における北海道医療計画素案（案）新旧対照表 （歯科医療機関（病院歯科、歯科診療所）の役割）

	北海道医療計画素案（案）	北海道医療計画素案（たたき台）
周産期医療	<p>○ 妊娠は、ホルモン等の内分泌機能の生理的変化により、歯周病のリスクを高めることから、市町村等と連携し、妊産婦に対して歯・口腔の健康づくりに関する正しい知識や定期的に歯科医療機関を受診することの必要性を啓発するための機会の確保に努めます。</p> <p>また、妊婦が歯科医療機関を受診した際は、妊娠週数に配慮し、適切な歯科医療の提供に努めます。</p>	<p>○ 妊娠は、ホルモン等の内分泌機能の生理的変化により、歯周病のリスクを高めることから、市町村等と連携し、妊産婦に対して歯・口腔の健康づくりに関する正しい知識や定期的に歯科医療機関を受診することの必要性を啓発するための機会の確保に努めます。</p> <p>また、妊婦が歯科医療機関を受診した際は、妊娠週数に配慮し、適切な歯科医療の提供に努めます。</p>
小児医療	<p>○ 子どもの発達障がい等に対する支援として、できるだけ身近なところで適切な歯科保健医療サービスを受けられるよう、障がい者歯科医療協力医及び協力歯科衛生士の確保と資質の向上に努めます。</p>	<p>○ 子どもの発達障がい等に対する支援として、できるだけ身近なところで適切な歯科保健医療サービスを受けられるよう、障がい者歯科医療協力医及び協力歯科衛生士の確保と資質の向上に努めます。</p>

○ 5 疾病・6 事業及び在宅医療における北海道医療計画素案（案）新旧対照表 （歯科医療機関（病院歯科、歯科診療所）の役割）

	北海道医療計画素案（案）	北海道医療計画素案（たたき台）
在宅	<p>○ 高齢者のフレイル対策には食事が重要であり、経口摂取の維持・継続による低栄養や誤(ご)嚥(えん)性肺炎への予防が必要なことから、在宅歯科医療連携室を拠点として、在宅歯科医療や口腔衛生指導の推進を図ります。</p> <p>○ 認知症を含めた要介護高齢者に対する経口摂取の維持・継続による低栄養の予防や誤嚥性肺炎の予防のため、歯科診療所（在宅療養支援歯科診療所等）は、在宅療養支援診療所を始めとする医療機関、病院歯科、訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所等と十分に連携しながら、<u>口腔衛生管理・口腔機能管理</u>や歯科治療等、適切な歯科医療の提供に努めます。</p> <p>○ 病院歯科は、在宅歯科医療を実施する歯科診療所に対して、緊急時の対応、歯科治療における全身管理上の諸問題に対応するための後方支援に努めます。</p>	<p>○ 高齢者のフレイル対策には食事が重要であり、経口摂取の維持・継続による低栄養や誤(ご)嚥(えん)性肺炎への予防が必要なことから、在宅歯科医療連携室を拠点として、在宅歯科医療や口腔衛生指導の推進を図ります。</p> <p>○ 認知症を含めた要介護高齢者に対する経口摂取の維持・継続による低栄養の予防や誤嚥性肺炎の予防のため、歯科診療所（在宅療養支援歯科診療所等）は、在宅療養支援診療所を始めとする医療機関、病院歯科、訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所等と十分に連携しながら、<u>口腔衛生指導（専門的口腔ケアを含む）</u>や歯科治療等、適切な歯科医療の提供に努めます。</p> <p>○ 病院歯科は、在宅歯科医療を実施する歯科診療所に対して、緊急時の対応、歯科治療における全身管理上の諸問題に対応するための後方支援に努めます。</p>